

# 令和5年 第9回米原市定例教育委員会

日 時：令和5年9月29日（金） 午後3時30分開会  
場 所：米原市役所 3階会議室

（出席者）

教 育 長：馬淵教育長  
教 育 委 員：中川委員、本庄委員、膽吹委員、法戸委員、井口委員  
教 育 部：口分田部長  
教 育 総 務 課：梶田課長  
学 校 教 育 課：北川課長  
ス ポ ー ツ 推 進 課：高木次長  
生 涯 学 習 課：平山課長  
函 書 館：梶川館長  
学 校 給 食 課：花部課長  
書 記：奥村、辻村

## 1 開 会

## 2 教育長挨拶

8月28日から2学期が始まっております。そして秋の恒例行事である体育大会は既に市内の6中学校で終わりました。短時間ではありましたが、全ての中学校を見させていただいて、子どもたちは学校行事を通して大きく成長するということを改めて感じたところです。小学校の運動会は明日2校で行われ、その後、引き続き土日に開催される予定です。滋賀県小学校体育連盟米原支部から連合運動会の開催についての案内文が来ております。コロナによって、連合運動会は数年開催されていなかったということですが、久しぶりに開催されるということです。米原市内の小学生の一部ですが、一堂に会して競い合うということで、スポーツの1つの祭典になると思います。また、中学校では文化祭も行われていますが、学校行事によって子どもたちが成長しているということもあり、学校行事を充実させるために学校は時間を使わなければならないところがあります。

今回の議会で、働き方改革についてかなり御質問をいただきました。夏休みは以前のように戻して9月1日から開始はどうかという質問を受けていますが、学校行事もかつてからはかなり削減されておまして、そこで育ってきた子どもの姿を見るとなかなか難しいとも思います。しかし、同時に教師の働き方改革も進めないといけないということで、なかなか両立は難しいですが、この辺りはしっかりと考えていかなければなりません。教師が疲れては学校が疲れてしまいますので、まず教師の働き方改革を真剣に考

えながら、子どもたちが大きく成長する学校行事の充実も考えていきたいと考えています。また、昨日大きなニュースになりましたが、9月の終わりになって熱中症の疑いで30人程度が搬送されるという事件も起きております。米原市内の小学校9校全て運動会を残しておりますので、十分に気をつけるようにという連絡を昨日のうちにしています。体に関わってですが、コロナやインフルエンザによる学級閉鎖は9月中旬に2校3学級で実施しましたが、それ以降は出ておりません。新しい変異株が蔓延してきているようですので、十分に対策を考えながら教育を進めていきたいと思っております。

現在、校長と人事評価に関わる面談を進めています。子どもたちが自分でつかむ自分の未来の構想図をもとに学校全体と1年間の予定を考えながら創意ある教育をするように各校長に考えていただいておりますので、非常に頼もしく感じながら話を聞かせていただいております。今年度どんどん構想図が変わってきておりますので、それを校長と話しながら学校が健全に経営されていくように話を進めていきたいと思っております。以上、最初の挨拶とします。

### 3 会議録承認

令和5年第8回定例会議事録

### 4 所属長報告

#### (1) 教育総務課長

報告事項につきましては、8月24日に滋賀県都市教育委員会連絡協議会教育長・教育部長合同会議が開催されました。9月4日の契約審査会において、市内小学校特定建築物定期調査業務について審査をいただきました。9月13日には健康福祉常任委員会が開催され、条例改正と契約議決に関する議案の審議をいただいております。9月14日には双葉中学校特別支援教室改修工事設計業務の入札を執行しております。9月15日の契約審査会において、小中学校ノートパソコン購入外1件の審査をいただきました。9月26日には議会の決算特別委員会が開催され、令和4年度の決算審査が行われました。

今後の予定につきましては、10月17日に滋賀県都市教育委員会連絡協議会の県内研修を米原市役所本庁舎で開催します。今年度は米原市が担当市となっておりますので、委員の皆さんにおかれましても、御出席をお願いしたいと思います。10月24日には第10回定例教育委員会を予定しています。11月2日には滋賀県都市教育委員会連絡協議会と滋賀県教育委員会との意見交換会が開催されます。11月9日・10日には、滋賀県都市教育委員会連絡協議会の県外研修が開催されます。

#### (2) 学校教育課長

報告事項につきましては、8月18日に「つながろう米原! 「夢・志」生徒会フォーラム」と題しまして、各中学校の生徒会役員3人×6校の計18人の生徒に参加していただき、米原市内の中学校の生徒会で共通した実践に取り組んでいこうという話し

合いを行いました。今後は地域を綺麗にする活動を各学校で取り組んでいこうということで、オンラインでミーティングをしながら、詳細を詰めていくという流れになっています。8月18日から8月25日に教職員全員研修会を開催しました。コロナ前は集合研修で行っていましたが、動画配信で行っております。米原市 English Oratorical Performance Meet という今年初めての取組である小中学生を対象にした英語の弁論大会を行いました。小学生5人、中学生15人の計20人に参加していただきました。9月8日はALT 対面式を行いました。ALT は新規に3人が来日しております。3人とも全く日本語が喋れないALT です。市の方でサポートしながら、何とか日本の生活に慣れていただいで授業を行っていただいています。

今後の予定につきましては、9月30日には小学校の運動会がいよいよ始まります。まず9月30日に2校、10月7日に6校、そして10月14日に1校の合計9校で、いずれも半日開催です。昼食を挟むか挟まないか検討されましたが、どの小学校においても午前中の開催となっています。小学校の連合運動会はコロナ禍においては開催していなかったと聞いております。今までは河南部と山東部という2つに分かれて、行っていた運動会ですが今年は4地域に分かれて、さらに今まで5、6年生だったところを6年生のみに変更しての開催ということになります。米原地域については10月19日、残りの3地域につきましては10月26日になります。

教育センターの報告事項につきましては、夏季研修講座ということで7月21日から8月9日にかけて、研修を行いました。参加人数は合計304人です。アンケート結果がありますが、概ね良い傾向かと思えます。とても良いまたは良いという肯定的回答は90.0%ということです。304人という人数ですが、もっと参加してほしいと思っていますので次年度に向けて周知の仕方を考えていきたいと思えます。教職員全員研修会の動画配信を1週間行いました。アンケートの返答数は256ですので、実際に視聴した人数はもう少し多いと思えます。動画配信のメリットは視聴者数を増やすことができることだと思います。集合では会場の都合でどうしても限られた人数になります。実際に視聴した数は分からないということで、最低256人ということです。研修会の中で、昨年度の論文で優秀な成績を挙げいただいた春照小学校の水野先生の実践、そしてなかよし幼稚園の清水先生の講演を動画で見させていただきました。動画配信についてのアンケートの結果を掲載しています。概ね良かったと思えますが、動画配信の時間については長かったと書いてあるので、次年度しっかり組み方を考えていく必要があると思えます。

今後の予定につきましては、若手教職員研修ということで、小学校、中学校、そしてこども園で研修授業を行います。ICTに関する調査研究部会で小学校と中学校で研究授業を行う予定です。自己肯定感・自己有用感育成調査研究部会においても研究授業を行います。いずれの研究協議においても、山田教授の御指導をいただく予定です。

### (3) 生涯学習課長

報告事項につきましては、8月、9月と各施設で様々なイベント・行事が行われま

した。中でもルッチプラザの公演の8月27日の「ケロポンズ&福田りゅうぞうコンサート」、そして9月17日の「牛田智大ピアノ・リサイタル」は両方とも満席という形で開催させていただきました。今年度のルッチプラザの公演は3連続で満席となっており非常に頑張っていたと思います。

今後の予定につきましては、米原市と関ヶ原町の交流企画展を近江はにわ館で実施しています。新たな試みとして関ヶ原町に声をかけさせていただいて、県境を越えて相互交流しようということで企画展を開催しております。これはリレー企画ですので、現在は米原市側で企画展をやっていますが、米原市側の発表などを関ヶ原町に出向いて行うなどして、相互で交流を深めながら更なる魅力を高めていきたいと思っています。10月1日に太鼓踊が2か所で開催されます。伊吹山奉納太鼓踊は8年ぶり、朝日豊年太鼓踊は4年ぶりの開催になっています。朝日豊年太鼓踊は大原小学校と大東中学校が150周年記念ということで、9月に全校生徒の前で事前に披露もされております。伊吹山奉納太鼓踊については、当課の職員が地元ということで一緒に練習に励んでいますが、小学校1年生から中学2年生までの31人の子どもたちが6月中旬から60日に及ぶ練習を頑張っているという話も聞いております。地域の大人も含めて総勢135人で、12時から15時まで開催ということです。次回は5年後になるそうです。米原曳山まつりは、体育の日を含めた3連休に開催されます。今年は1基の出演になりますが、子ども歌舞伎が3日間展開され、絵本太功記という本能寺の変が題材の演目ということで、非常に魅力ある子どもたちの演技が御覧いただけだと思います。10月3日から26日まで各学びあいステーションで初心者向けのスマートフォン講座を開催します。スマートフォンの使い方や電話のかけ方が分からない人の講座もありますし、電話の使い方は分かるけどインターネットまで踏み込みたいというステップの講座もあります。できれば米原市としては防災アプリまで何とか入れてほしいという思いもありながら、それぞれの熟度に合わせたプログラムがありますので、ぜひ身近な方にお声掛けいただければと思います。

#### (4) 図書館長

報告事項につきまして、9月7日と9月14日に、小学2年生の施設見学をさせていただきました。図書館の本の数や本の種類、図書館を利用するときのマナーなどを説明し、館内を見学してもらいました。

今後の予定につきましては、9月30日と10月15日に「認知症はじめて教室」を開催します。暮らしに寄り添う図書館として、認知症啓発の取組を行っていきたくと思っています。教室の開催に先立ちまして、9月から世界アルツハイマー月間ですので、福祉政策課や社会福祉協議会と連携して両図書館で関連本を集めた特集展示を行いました。

#### (5) スポーツ推進課長

報告事項につきまして、SEA リタイアメントセレモニーは8月までの5年間、スポ

ーツ国際交流員（SEA）として活躍をしていただきましたニュージーランド出身の先生の退任式を行いました。先生は一旦帰国されましたが、9月からは新たに MGT として引き続き勤務していただいています。その他、スポーツ推進委員の活動や国スポ関係の会議を行いました。

今後の予定につきましては、全国大会等出場報告会および出場壮行会は、本日 17 時から今年度 4 月以降に開催されました全国大会等で優秀な成績を収められた方の報告と今後開催される国体など全国大会等に出場される方の壮行会を開催します。わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ 2025「ウェルカム米原！セミナー」は国スポの開催まで 2 年を切ったことから、機運を盛り上げるために市役所職員と実行委員会の一部の方を対象に、全国から来られる方の歓迎をするため、おもてなし研修会を開催します。For the [国スポ・障スポ 2025] ～ジョイスポパーク～は昨年度に開催決定記念イベントとして初めて開催をしたもので今回は 2 回目となります。スペシャルゲストとして芸能人のロッチの中岡さん、世界的なブレイクダンサーである TAISUKE さんらに御参加いただきます。各地区スポーツ振興会の事業として、各地区において秋のスポーツフェスティバルをそれぞれ開催していただきます。

#### （6）学校給食課長

報告事項につきましては、2 学期の給食は 8 月 29 日から開始させていただきました。9 月 1 日の防災の日に、防災にちなんだ給食メニューを提供したところです。この日はランチタイムのチラシを活用して、災害時でも命をつかむために食べることの大切さや非常食のメニュー等について紹介して災害時における食について考えることができました。

今後の予定につきましては、小学校 1 年生および 5 年生を対象に食に関する指導を行います。10 月 11 日に「ふるさと滋賀給食」の日として琵琶湖のスゴモロコを使用した給食を予定しています。スポーツの秋ということで、10 月 18 日には今年度の国体が開催される鹿児島県の特産品を使ったメニューを提供して、2 年後の滋賀県での国民スポーツ大会の機運醸成にも繋げられたらと考えています。

### 5 所属長に対する質疑

A 委員 : 所感になりますが、この間の秋らしい快晴の日に知人が訪ねてきて、初めて長浜観光に行くということで、その後に話を聞いていたら、長浜城から見た琵琶湖が綺麗で感激したと言っていました。紹介したところも周ったようですが、長浜市内の観光地の黒壁周辺の観光客が多くて、びっくりしたと話していました。テレビを見ていますと、コロナがちょっと収束しつつあるということで、インバウンドなどで観光地がコロナ前よりも多くなるような反動が出てきたということもあるということで、何が言いたいかといいますと、今ほど報告を聞いていましたが、学校教育課の運動会や連合運動会のこと、生涯学習課の太鼓踊がどちらも久し

ぶりの開催ということなど、少しずつ私の周りでも社会活動や皆さんの動きが活発になって元の行事等も復活しつつある状況かと思っています。以前にもお話したことですが、コロナという世界的な状況の中で、はっきり言ってしまえば去年どおり、今までどおりということであまり振り返りもせずにやってきた行事等がパタンとなくなって、もう一回やろうとなった時に、私の地域も役員が以前のとおりやるのが私達の仕事というように言うておられて、もうやらなくていいのではという意見が出たり、もっと簡素化するという意見が出たり、以前のとおりやってほしいという意見が出たり錯綜しました。私個人としては、これを機会に何の目的でやるのかということをしつかりと吟味して、大事なことは予算を作って行って、そして振り返って検討して、もうやめておこうということは思い切ってやめることができる良い機会ではないかと思っています。もちろん行政の皆さんもそういう視点で考えてくださると思いますが、気候変動が非常に激しくなってきたり、働き方改革を行ったり、狭められるようなことがある反面、開放的になりたいということもあってせめぎあい難しいですが、いろんな行事、しきたり、習慣などを見返す良いチャンスと感じています。関連して、なかなか難しいと思いましたが、今ここを見渡してもマスクの着用は個人の裁量に任されていることが分かりますが、朝子どもたちと一緒に登校していると、何の疑問も感じず、暑いと言いながらマスクを着けています。子どもたちに聞くと、取ってもいいことは理解しているのですが、特に1年生は物心ついた頃からずっとマスクを着けていますので、もう体の一部みたいになっているような感覚のようです。一緒に歩いている保護者も悩ましいですという話をされていて、なぜかという冬に向けてインフルエンザが流行ってくるということで、ここ数年、コロナが流行しましたが、インフルエンザは流行しなかった。それは簡単なことで、みんなマスクをしたり、手洗いうがいをしたりして感染しなかった。マスクを取ることによって今度はインフルエンザに抵抗がないので爆発的に流行するかもしれないということで、子どもにマスクを取るように言うことも、保護者自身も取るかどうか悩んでいるという話をされていました。所感ですので、だからどうということではないですが、日本人の同調性も含めて、インフルエンザやコロナへの対策も含めて地域の方も悩んでおられました。11月に学校訪問もありますので、子どもたちがどんな状況で過ごしているのか見させてもらえるとと思いますが、私の周りのコロナなどの対策については過渡期というような感じはしています。

B委員 : 山東図書館の読書リレーについてです。秋のお祭りというタイトルをつけてくださっているので想像するだけで楽しさを感じることができる

と思います。どのように行われるのかももう少し内容を教えていただきたいと思います。

事務局 : 秋のお祭り読書リレーでは、読書リレーカードというものがありまして、本を5冊貸し出すごとにスタンプを押します。スタンプが貯まったらくじ引きができたり、割り箸鉄砲で射的をして当たったら折り紙がもらえたりというようなイベントをしています。

B委員 : 読書の感想やコメントはないのでしょうか。

事務局 : 読書リレーにつきましてはありません。楽しく図書館に来てもらって借りてもらうというところを目的としています。

C委員 : 私も夏休みのおはなし会をするのに本を借りたりしましたが、図書館でこうやって企画をたくさんして下さることで、図書館に親子連れで楽しく来られている様子が見られて本当に嬉しく感じました。読書リレーは言葉だけでうきうきしますし、夏休みにはピタゴラスイッチのようなものも手作りで作っておいて下さって、親子連れが楽しんでくださっていました。企画などの手作り感があって、とても楽しめる雰囲気だったと感じています。今度読書週間がありますが、各学校で取り組んでくださると思いますので、どのように取り組まれているか学校の様子も見せていただけるとありがたいと思います。学校訪問に行かせてもらいますので、それも気になっているところです。学校教育課のいじめの報告で、私が不登校気味の子どもを見させてもらっていることもありまして、SFP っていうのは何なのか教えていただきたいのと夏休み明けの不登校の子どもたちの様子などを聞かせてください。

事務局 : 問題行動等の表の中に SFP と付け加えています。SFP は、ステップフォワードプログラムの略で、なかなか学校に行きにくい子どもたちの社会的自立を目指したものを教育委員会ではできないかということで、公的で教育委員会の行うフリースクールを目指しています。学校とも連携して出席扱いにして、不登校でなかなかやりたいことをできてない子どもに自分で計画をさせて自分で取り組ませる。そして、周りには図書館があつたり、福祉施設があつたり、こども園があつたりするのでこれからいろんな活動が仕込んでいけるのではないかなということで、今年5月から始めさせていただいたものです。市内の中学生が1人来ておまして、8月には体験で1人、9月にも体験で1人来てくれているという状況です。不登校の子どもたちですので、なかなか子ども同士で何かを

するという経験値が少ないです。子どもが社会性を身に付けるために、大人との関係とともに子ども同士の関係も非常に大事だと思いますので、そこは仕込んで行けるようにしていきたいと考えているところです。

教育長 : 読書の話が出ていますが、10月12日に学校図書館研究大会が大東中学校で行われて、おそらくビブリオバトル等を見せてくれると思っています。実はこれは9月に坂田小学校で行う予定でしたが、研究授業をする担任およびそれ以外の教員が何人かコロナやインフルエンザに罹り、学校が危機的状況になりまして取りやめたということです。学校の児童はそれほど罹っていませんでしたので、学校教育課から指導主事を多数派遣して、何とか難局を乗り切ったという状況でした。今回、改めて大東中学校で米原市として学校図書館研究大会をやりたいと考えております。

D委員 : 長浜市に非常に人が多かったという話をされましたが、長浜市は今まで曳山祭やほかの祭りに当たり、地域や地区ごとに実行委員会を立ち上げていたのが、今年はオール長浜で実行委員もみんなで助け合おうということのようです。コロナ禍で3年も何もできませんでしたし、実行委員も何をやっていいか分からない、そこへ高齢化が進んでいる。ようやくコロナが明けて何かを新しく立ち上げようと思ってもやり方が分からないというようなことになってきて、そこに危機を感じられたのか分かりませんが、みんな助け合いながらやっていこうということを長浜市長が話されていたので紹介させていただきます。米原市でも祭りだけでなく、ほかのところでも何か役に立つのではないかとということでお話させていただきました。夏季の全体研修会は動画配信でされたということで、256人というのは動画で研修された人数ということですが、夏休み期間中のこの決まった期間しか動画配信が見られなかったのか、この視聴された人は申告で256人になったのか。今までは会場に集まってこの人数が確実に受けたということが分かりましたが、動画配信はパソコンで見ただけなので、どうだろうという気もしました。どんな形でこれを受けられたか説明していただきたいと思います。それともう一つ、これは私の考えですが、やはり運動会は1日あった方が盛り上がるのではないかなと思います。いろいろ時間の関係でできないということでしょうけど、連合運動会も5、6年生でやっていたのが6年生のみでこれも半日。私のところは河南部でしたから、各学校が集まって学校対抗のようにポイント制があって非常に盛り上がった記憶があるので、せっかくの運動会の思い出が少ないのではと思います。これは私の希望ですので動画配信のところだけお願いします。

事務局 : 運動会のこともお話させていただきたいと思いますが、小学校については体力的なことと、本当に今年は異常気象でしたので、教育委員会から各校長には半日でも1日でもどちらでも構わないが、しっかり狙いを考えて子どもの実態に応じたものを各学校で行うようにという指示をしております、結果的にやはりこの異常気象がありましたので、全校が半日となりました。中学校については、体力もありますし、普段から部活で気候にも慣れていることもあると思いますので、1日にされているところもあります。1日ある方が確かに盛り上がると思いますが、小学生においては子どもの体力というところを今回は学校が十分配慮されたというところだと思います。連合運動会も今回は1学年ですが、私が子どものときも河南部で5、6年生集まってという形だったと記憶しています。この間、滋賀県小学校体育連盟米原支部の支部長の先生と少し話しまして、全部の小学校を集めることが一番いいという思いを持っておられるそうですが、会場の問題であったり、移動手段の問題であったりがあります。以前、滋賀県の小学校の体育大会や陸上記録会が彦根の陸上競技場で行われたのですが、その米原市版ができるといいなということで、校長のみなさんの中でいろいろアイデアを練っておられるそうです。今年については第1段階で、まずは復活させる。3年間ありませんでしたので、まずはこういう形で復活させて次年度に向けて検討していこうと思っておられるそうです。動画配信ですが、QRコードを読み取って動画を見る形で、8日間いつでも学校や家で見られる状況でした。ただ私が聞いた話では、勤務として学校に来ているときに、みんなで視聴していただいているところがあったということです。動画配信のいいところは分からなかったところをもう1回見たり、もう十分なところは飛ばしたりすることができる場所です。256人というのは、最後まで見て感想を書いてくださった人が256人ですので、アンケートを書かずに見て終わっている人はかなりいるだろうと思いますので、例えばルッチプラザで開催したら300人ぐらいですが、今回はそれ以上に見てもらえていると思います。そして、先ほど申し上げたように重ねて自分の見たいところを見てもらえるということで、集合研修には迫力が当然ありますが、視聴者数という点で言うと、今回はこれで値打ちはあったという振り返りをしているところです。

D委員 : これだけの人数が受けてこれだけの効果があったと言えるような形を試行錯誤して今後続けて行っていただきたいと思います。

E委員 : 2学期が始まり、学校で運動会の練習がありまして、一番下の子が1

年生の支援のクラスでお世話になっていまして、保育園のときは15人のクラスで踊っていたのが、今回1年生と2年生合同ですので100人以上でダンスすることは本人にはちょっとハードルがあるみたいで、なかなか練習には参加できていないと先生から連絡いただいてやり取りさせてもらって、今年は踊れなくてテントで座って見学するだけでもいいですということはお伝えさせてもらいました。運動会がトラウマになって来年以降嫌になったら困るので、本人がグラウンドでポツンと1人立っているよりもテントに座っている方が良ければそれでいいですし、2年生、3年生になっていく時に少しずつ入っていけたらいいなと思っています。朝の登校もなかなか集団登校できずに送ったりして、その時に他の保護者が子どもを連れてきたり、入口の芝の方にしゃがみ込んでいる子どもがいて先生が声掛けに行ったり、それぞれ生徒ごとにもいろいろな悩みがあるなと思って見ていたりしますが、今朝は同じ支援のクラスの上級生の子におはようと声をかけたらコクッと頷いてくれまして、その子は低学年の時は目も合わせられなかったのですが、挨拶に対してリアクションをできるようになったというのは、やはり成長していったおられるなとすごく感じました。いじめの報告の中でSNSで意地悪なことを送ったということを目にして思ったのですが、うちの子もだんだん学年が上がってくると、スマートフォンを持っているという子も同級生でいたりして、それは買ってもらったというよりも、親が使い古したスマートフォンが家に置いてあるのでそれを家のWi-Fiに繋いで触ったりしているようです。同級生の保護者と喋っても、まだスマートフォンは触らせられない、持たせられないという保護者もいれば、あまり早いうちに持たせるのは良くないと思いながら自分のお古のスマートフォンを使わせている、友達とLINEしたりしているというのも実態としてありまして、やはり家庭でネットの使い方やSNSの使い方をしっかり子どもに教えていかないといけないというのは改めて感じています。大人になると大事なことは対面したり電話したりして言葉で伝えるようにしますが、小さいころからSNSに慣れている子はLINEで言うこともあると思うので、トラブルを回避するためにも、先生と保護者が一緒に指導を行えるといいと思いました。あともう1つ、「認知症はじめて教室」を山東図書館と近江図書館でされますが、これは過去にもあったのでしょうか。

事務局 : 今年度初めての取組です。

E委員 : すごくいい取組だと思いました。この間ニュースで見えていましたが、やはり日本の高齢化が進んでいて認知症を発症する人の割合が増えているということなので、どんどん身近なものになってきていると思います

ので、こういう皆さんが出入りしやすい場所で教室などをされるのはすごく良いと思います。

## 6 議案審議

議案第 35 号 後援等名義使用承認（後援）について 【教育総務課】

- 自然豊かな米原の魅力を全国へ発信
- 5,000 人との出逢い、笑顔のふれあい—

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 36 号 米原市八講師城跡調査委員会委員の委嘱について 【生涯学習課】

(内容) 米原市八講師城跡調査委員会委員を別紙のとおり委嘱したいので、米原市付属機関設置条例第 2 条の規定により、この議案を提出するものです。

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

議案第 37 号 後援等名義使用承認（後援）について 【生涯学習課】

- 宝くじ文化公演 森麻季&小柳ゆきスペシャルライブ

— 以下、議案に基づき説明 —

原案承認

## 7 報告事項

(1) 米原市の教育行政の点検・評価に関する懇話会の学識経験者の選任について 【教育総務課】

(2) 後援等名義使用承認（後援）について

- 米原市青少年育成大会・PTA教育講演会 【教育総務課】
- 令和 5 年度 米原市小学校連合運動会 【学校教育課】
- 第 22 回 近江中世城跡 琵琶湖一周のろし駅伝 【生涯学習課】
- 伊吹山奉納太鼓踊 【生涯学習課】
- 成菩提院「寺宝展」 【生涯学習課】
- 第 32 回 山東カップ少年サッカー大会 【スポーツ推進課】

## 8 質疑応答

## 9 その他

### (1) 令和5年第10回定例教育委員会の開催について

日 時：令和5年10月24日（火）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

### (2) 令和5年第11回定例教育委員会の開催について

日 時：令和5年11月21日（火）午後3時30分から

場 所：米原市役所 コンベンションホール

## 10 閉 会

以上をもって令和5年第9回定例教育委員会を午後4時31分に終了した。